

シートベルト着用に関する統計

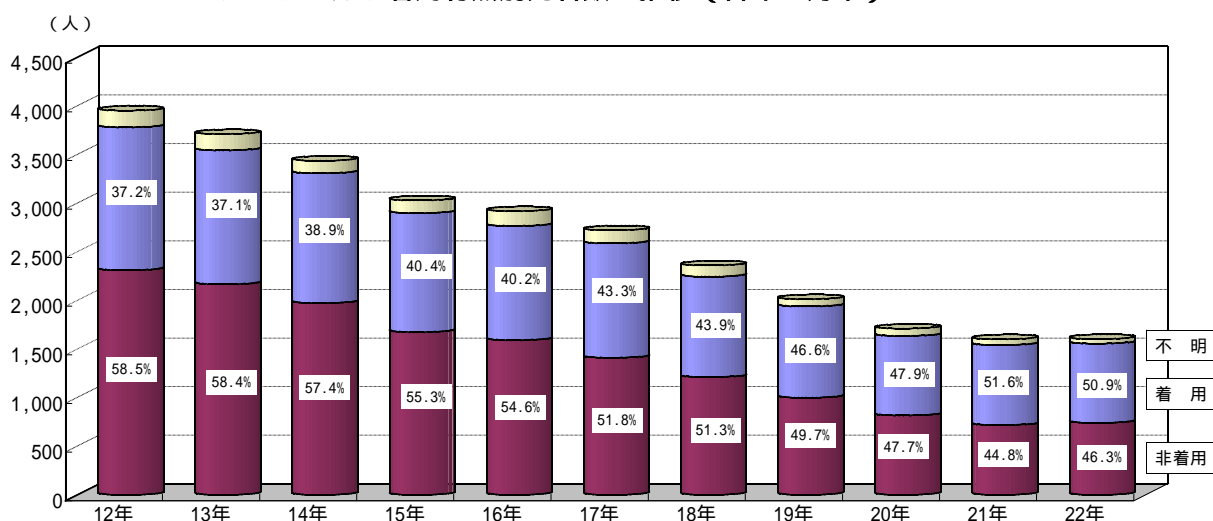
自動車乗車中の死者数をシートベルト（チャイルドシートを含む。以下同じ。）着用有無別に前年と比べると、着用（前年比 - 10人、 - 1.2%）が減少し、一方、非着用（同 + 25人、 + 3.5%）は、平成6年以降毎年減少していたが22年は増加となった。

なお、非着用死者の構成率を座席位置別にみると、後部座席は66.3%と前年に比べ1.3P減少したものの、他の座席に比べ高くなっている。

自動車乗車中の致死率（死傷者に占める死者の割合）は、10年前の0.55%から0.29%に低下している。この致死率をシートベルト着用有無別にみると、平成22年の着用者の致死率は非着用者の約14分の1であり、このことからシートベルトの着用が交通事故の被害軽減に寄与していることが認められる。

シートベルト着用者率（自動車乗車中の死傷者に占める着用の死傷者の割合）は、10年前の84.1%から93.4%へ上昇したが、後部座席の着用者率は、平成20年は6月に施行された後席シートベルトの着用義務化の効果により、21年は59.7%に増加するも22年は59.6%で0.1P減少した。

シートベルト着用有無別死者数の推移（各年12月末）



シートベルト着用有無別死者数の推移（各年12月末）

有無別	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	増減数	増減率	構成率	指数
シートベルト着用		1,470	1,377	1,337	1,224	1,174	1,178	1,035	938	819	825	815	-10	-1.2	50.9	55
シートベルト非着用		2,311	2,167	1,973	1,675	1,592	1,410	1,210	1,001	816	716	741	25	3.5	46.3	32
不明		172	167	128	129	152	134	114	74	75	59	46	-13	-22.0	2.9	27
合計		3,953	3,711	3,438	3,028	2,918	2,722	2,359	2,013	1,710	1,600	1,602	2	0.1	100.0	41
非着用死者の構成率		58.5	58.4	57.4	55.3	54.6	51.8	51.3	49.7	47.7	44.8	46.3	-	-	-	79
シートベルト着用者率		84.1	86.4	87.2	87.5	88.3	88.8	89.1	89.1	91.3	93.3	93.4	-	-	-	111
	運転席	92.3	94.0	94.7	95.4	96.1	96.6	97.0	97.3	97.6	97.9	98.0	-	-	-	106
	助手席	85.2	88.3	89.4	90.1	91.2	92.3	92.9	93.5	94.8	95.8	96.1	-	-	-	113
	後部座席	27.0	33.3	34.2	31.5	30.6	30.5	30.6	30.0	46.2	59.7	59.6	-	-	-	220

- 1 増減数（率）は、平成21年と比較した値である。
- 2 指数は、平成12年を100とした場合の平成22年の値である。
- 3 シートベルト着用の有無は、事故当事者からの聞き取り等により調査したものである。
- 4 シートベルト着用者率 = シートベルト着用死傷者数（自動車乗車中） ÷ 死傷者数（自動車乗車中） × 100

シートベルト着用有無別致死率の推移（各年12月末）

有無別	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
シートベルト着用		0.25	0.22	0.21	0.19	0.18	0.18	0.17	0.16	0.15	0.16	0.16
シートベルト非着用		2.17	2.36	2.35	1.99	2.01	1.90	1.75	1.53	1.75	2.07	2.17
不明		2.54	1.96	1.40	1.57	2.05	1.91	1.72	1.52	1.95	1.74	1.54
合計		0.55	0.50	0.47	0.41	0.39	0.38	0.34	0.31	0.29	0.28	0.29
非着用 / 着用		8.8	10.9	11.1	10.6	11.2	10.4	10.5	9.4	11.4	13.2	13.9

注 致死率 = 死者数（自動車乗車中） ÷ 死傷者数（自動車乗車中） × 100

シートベルト着用有無別・座席位置別死者数（平成22年中）

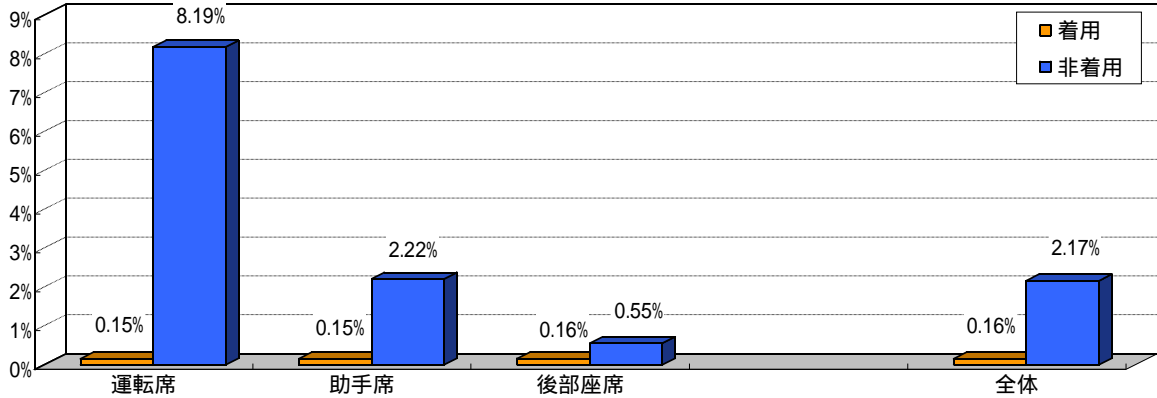
有無別	座席位置別	運転席		助手席		後部座席		その他	合計	
		増減数		増減数		増減数				
シートベルト着用		630	-2	125	-18	58	8	2	815	-10
シートベルト非着用		542	25	66	-5	128	5	5	741	25
不明		37	-4	2	-7	7	-2	0	46	-13
合計		1,209	19	193	-30	193	11	7	1,602	2
非着用死者の構成率		44.8	1.4P	34.2	2.4P	66.3	-1.3P	71.4	46.3	1.5P

- 1 増減数は、平成21年と比較した値である。
- 2 「その他」とは、バスの後部座席にいる場合、バスの車内に立っている場合等をいう。

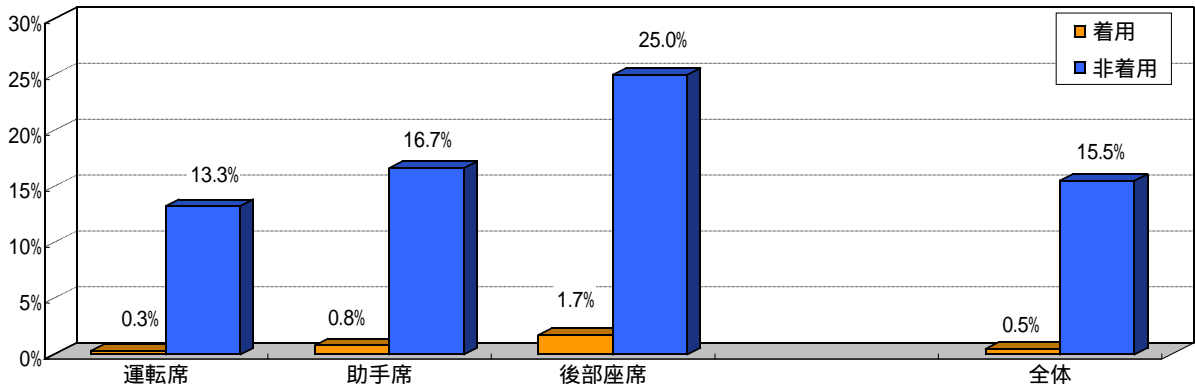
自動車乗車中のシートベルト(チャイルドシートを含む。)着用有無別の致死率をみると、非着用者の致死率は着用者の0.16%に対して13倍以上の2.17%となっており、これを座席位置別にみると、運転席：52.9倍、助手席：14.3倍、後部座席：3.4倍となっている。

自動車乗車中で車外放出(自動車乗車中の者が車内から車外へ放出された状態)になった場合の致死率は、自動車乗車中全体が0.29%であるのに対して113.4倍の32.88%である。また、自動車乗車中死者のうち、シートベルト非着用者が車外放出になった割合は着用者の0.5%に対して31.0倍の15.5%であり、シートベルトの着用によって車外に放出される危険性が低くなり、車外放出となった場合でも被害程度が軽減されることを示している。

座席位置別・シートベルト着用有無別致死率(平成22年中)



座席位置別・シートベルト着用有無別死者の車外放出構成率(平成22年中)



座席位置別・シートベルト着用有無別死傷者数(平成22年中)

座席位置別	着用有無別		死者数				致死率		着用 / 非着用		死傷者数			
	着用	致死率	非着用	致死率	不明	計	致死率	着用 / 非着用	着用	着用者率	非着用	不明	計	
運転席	630	0.15	542	8.19	37	1,209	0.29	52.9	407,016	98.0	6,620	1,585	415,221	
車外放出	2	5.56	72	50.35	1	75	40.98	9.1	36	19.7	143	4	183	
車外放出構成率	0.3	-	13.3	-	2.7	6.2	-	-	0.0	-	2.2	0.3	0.0	
助手席	125	0.15	66	2.22	2	193	0.23	14.3	80,788	96.1	2,979	310	84,077	
車外放出	1	9.09	11	32.35	1	13	26.53	3.6	11	22.4	34	4	49	
車外放出構成率	0.8	-	16.7	-	50.0	6.7	-	-	0.0	-	1.1	1.3	0.1	
後部座席	58	0.16	128	0.55	7	193	0.32	3.4	35,606	59.6	23,105	1,048	59,759	
車外放出	1	8.33	32	29.63	0	33	26.19	3.6	12	9.5	108	6	126	
車外放出構成率	1.7	-	25.0	-	0.0	17.1	-	-	0.0	-	0.5	0.6	0.2	
その他	2	0.74	5	0.33	0	7	0.39	0.4	269	14.9	1,501	35	1,805	
車外放出	0	0.00	0	0.00	0	0	0.00	-	1	10.0	9	0	10	
車外放出構成率	0.0	-	0.0	-	-	0.0	-	-	0.4	-	0.6	0.0	0.6	
計	815	0.16	741	2.17	46	1,602	0.29	13.9	523,679	93.4	34,205	2,978	560,862	
車外放出	4	6.67	115	39.12	2	121	32.88	5.9	60	16.3	294	14	368	
車外放出構成率	0.5	-	15.5	-	4.3	7.6	-	-	0.0	-	0.9	0.5	0.1	

注1 シートベルト着用の有無については、事故後の聞き取り調査等による結果を基に集計したものである。

注2 「その他」とは、バスの後部座席にいる場合、バスの車内に立っている場合等をいう。

注3 致死率 = 死者数 ÷ 死傷者数 × 100

注4 着用者率 = 着用死傷者数 ÷ 死傷者数 × 100

注5 車外放出構成率 = 車外放出死(傷)者数 ÷ 死(傷)者数 × 100